

練馬区：第 5 回話し合いの会 <グループ別意見の整理>

- ※ 本資料は前回は行ったグループ内で出された意見を載せたものであり、グループの結論という訳ではありません。今後のグループ内の話し合いにおいて、内容が変わることや、新たに加わること、削除されることなどもあります。

第1テーブル

テーマ「道路が必要と考える理由、必要な道路幅員構成、必要な機能についてなど」

1-①：新たなルートとして外環その2が必要

- カーナビ 裏道に大泉 IC の近く入ってくる車が多くて、通学、歩行が危険
車で商店会に買物が不便
- 帰宅困難者のための道路として期待している
- 大泉学園通りなど、渋滞がひどい、渋滞対策のためにも絶対必要
- 外環その2も必要だし、代替ルートも拡充も必要である
- 鉄道の立体化と外環その2の一体整備することで、効果がある
- 全線を通しての計画が大切で、部分で異なる計画をすると、齟齬が出る

1-②：広い道路幅員が必要

- 上石神井で火事があったとき、道が狭くて消防車が立ち往生（朝ラッシュ、渋滞中）
- 狭いため、登下校の生徒が危険⇒安全確保（都営団地の建替に）タクシー、バスが入り込む
- 幅員 22m程度が好ましい
- 上石神井駅 まちづくり、区に提案（外環ノ2を 22m）8年前から検討
- できるだけ大きな幅で確保したい 将来への自由性を作っておきたい

1-③：道路スペースを活用したい

- 道路のオープンスペースとしての使い方のアイデアを！（水面あり、グリーンも）
- 緑地スペース、広い歩道を、祭、イベントで使用している例もあります。
(管理者の了解が必要であるが)

1-④：情報提供、広報による理解の向上が大切

- 情報、格差がないようにして（インターネット）
- 道路計画の（PR）広報の徹底を
分からないから反対という人もいるのではないか
- 東大泉2丁目（大泉 JCT）どういう形で作られるのか説明がなく、わからない
- 50、60年住んできた人に対して、親切な対応が必要

1-⑤：その他

- 代替ルートはありえない
- 緑地 民有の緑地、樹木が本当に保護されるか不安。条例などで保護すべき
- 練馬は緑が多いので、緑に特化して考える必要はない。ほどほどにすべき
- 連立事業にてについても、進めなければ意味ない
- 谷原の交差点の改良が必要

第2テーブル

テーマ「道路が必要ないと考える理由、代替機能に対する質問と提案についてなど」

2-①：既存道路の整備を行うべき

- 既存道路の整備が先決
- バス通りを整備すべき
- 一車線増やして歩道の充実を！「外環その2」は作る必要なし！
- 外環の2は必要ない 現在ある生活道路を歩道と自転車が通れる道路に整備して欲しい
- 電柱の地下化をすべきである

2-②：計画の見直しが必要

- 地上部街路は東八で止まっていて意味のない道路である
- 南北でなく東西道路を何とかすべき
- これから道路を作るのなら金のかからない（用買不用）環八の下に高速を作ればよい
- 全体ネットワークを考えるべきである
- 大泉通過交通を流したいという思いが見える 東八で止めては意味ない

2-③：整備は行わず、今のままでよい

- 恵まれている道路多い
- 代替機能はいらない、現状のままでいい

2-④：代替機能に期待していない

- 道が広いから燃えないとは言えない
- 道は道機能のみにした方がいい
- 緑地帯が必ずしも空気がキレイになるわけではない
- 代替機能は立派すぎる 現実を見ての案を出して欲しい

2-⑤：代替案を見直す必要がある

- 代替案について、消防、防災の役に立たない
- 代替案には賛成 ちゃんとやるなら 資料案ではダメ
- 今回の案では代替は認められない もっとちゃんとした案にして欲しい 周辺道路の問題も含めて

2-⑥：防災への対応を検討することが必要

- 面整備すべき 防災を考慮しているのであれば
- 震災を踏まえて基準を見直してから検討をし直すべきである

- 建築規制がかかっていたため、外環のエリアは防災に対応した建物が建っていない行政の責任である
- 道路ができると、災害時に車が放置され、火がついて引火したら危険である
- 地震が起きると、渋滞が発生している地上部街路ができて同じことが起こる

2-⑦：当初計画で整備すればよかった

- そのまま計画通りに作れば良かった
- 外環本線は地下化せず、計画通り上につくれば良かった

2-⑧：復興支援を優先すべき

- 東北の復興を優先すべき、震災を踏まえ検討し直すべきである
- 被災者を救うべきである

2-⑨：その他の意見

- 都市計画道路は昭和初期の計画である
- JCTは地域を分断させる
- インターの近辺が発展されるわけではない
- 都市計画、5年毎に見直しとあるが直近はいつなのか
- 杉並三鷹はどうなっているのか

第3テーブル

テーマ「決められない理由、新しい考え方の提案など」

3-①：必要性がわからない

- つくるとしたら、どうして必要なのか不明

3-②：整備コストや補償について不明

- コストを計算してから、案を作成すべき
- コストが不明（立ち退き費、工事費等）
- 補償がどうなるのか不明

3-③：計画を再検討してはどうか

- 地下と同時平行ではなく、外環を整備してからデータを採取し、再度検討
- 地域の実情に合った計画（商店、農地）

3-④：グリーンベルトを整備してほしい

- 道路は後にして、グリーンベルトを整備
- グリーンベルトは歩道や自転車道にして、石神井公園、善福寺公園、井の頭通りを結び、ネットワークを

3-⑤：安全性がわからない

- 道路をつくったときの安全性が不明

3-⑥：予算を他にまわしてほしい

- 外環の2の予算を震災や福祉にまわしてほしい

3-⑦：施設の提案

- 例として、バスの停車帯以外に、壁から椅子が出てきて座れる設備があれば良い
- 5-5、9ページの幅員50mの意味が分からない